

中村君(富良野)世界14位 パソコンソフト活用能力大会



エクセル部門で世界14位に入った中村君(左から3人目)
＝ラスベガスで、オデッセイコミュニケーションズ提供

【富良野】パソコンソフトの活用能力を競う「マイクrosoft オフィススペシャリスト(MOS)」世界学生大会の決勝戦に、日本代表として出場した富良野緑峰高3年の中村彰宏君(17)がエクセル部門で14位に入った。同大会には世界53カ国から23歳以下の約52万人が参加した。各国の代表で競う決勝戦は米国時間の7月29日～8月1日にラス

ベガスで開かれ、日本からは5人が出場した。高校生は中村君のみで、道内出身者が代表に選ばれたのは初めてだった。試験はワード、エクセル、パワーポイントの3部門で、エクセル部門は印刷された見本と同じファイルをエクセルを使って作製するなど50分間の試験を2回行い、正確さと速さを競った。中村君は「世界大会

で問題を解く機会なんて普通は無いのでわくわくした。問題は結構できたが、速さの面で順位に差がつき、世界のレベルは高いと感じた」と話していた。日本代表の最高順位はワード部門の2位だった。会場では表彰状を受け取り、笑顔を見せた中村君は、「出場者としてコミュニケーションがあり、海外を身近に感じられ

パソコンソフト活用世界大会出場

中村君(富良野)に市特別奨励賞

【富良野】パソコンソフトの活用能力を競う「マイクrosoft オフィススペシャリスト(MOS)」世界学生大会のエクセル部門で日本代表に選出された富良野緑峰高3年の中村彰宏君(17)に24日、市特別奨励賞が授与された。

同大会には日本から23歳以下の5人が選出され、高校生は中村君一人だけだった。中村君は父有伸さん(42)と母郁さん(45)と式に出席し、「このような賞をいただき嬉しく感じている。世界チャンピオンになれるよう精いっぱい頑張りたい」と謝辞を述べた。



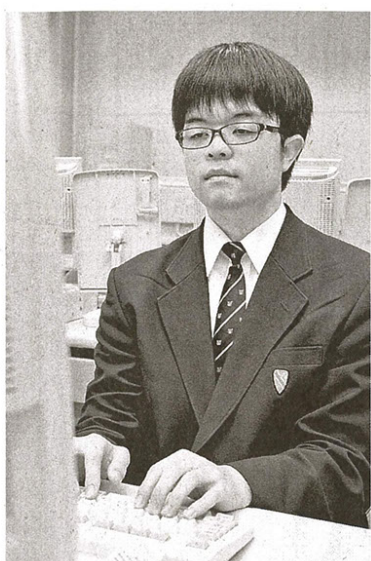
能登芳昭市長は「富良野において大変名誉なこと。小中学生の励みにもなる。優勝のお便りを待っているのだから、頑張ってください」と激励した。中村君は父有伸さん(42)と母郁さん(45)と式に出席し、「このような賞をいただき嬉しく感じている。世界チャンピオンになれるよう精いっぱい頑張りたい」と謝辞を述べた。

(尾張めぐみ)

【富良野】富良野緑峰高3年の中村彰宏君(17)が、パソコンソフトの活用能力を競う「マイクrosoft オフィススペシャリスト(MOS)」世界学生大会2012年のエクセル部門で日本代表に選出された。道内出身者が代表に選ばれたのは初めて。MOSはマイクロソフト社の文書作成ソフトのワードや、表計算ソフトのエクセルなどの習熟度に関する同社公認の資格で、基準は世界共通。資格を取得するための試験はネット上でいつでも受験できる。世界大会の参加対象は23歳以下の学生で、毎年度、試験地点や面接で選考された5人が部門別に分かれて世界大会に参加できる。2011年度に国内でワード

学生のパソコンソフト活用世界大会

中村君(富良野)日本代表に



MOS世界学生大会の日本代表に選ばれた中村彰宏君

とエクセル、パワーポイントの3部門でMOS資格を取得し、8人、日本代表の座をつかんだ。世界大会にエントリーした学生は計約6万5千人。中村君はエクセル部門で満点の千点を取った。中村君は「やるだけのことやってみよう」と意気込んでいる。

エクセル部門「世界一を目指す」

とエクセル、パワーポイントの3部門でMOS資格を取得し、8人、日本代表の座をつかんだ。世界大会にエントリーした学生は計約6万5千人。中村君はエクセル部門で満点の千点を取った。中村君は「やるだけのことやってみよう」と意気込んでいる。